



DRIVESAFE™

アルコール検知器



ALCOHOL COUNTERMEASURE SYSTEMS

使用マニュアル

DRIVESAFE, Alcohol Countermeasure Systems,
Molly (ロゴ)は Alcohol Countermeasure Systems
(International) Inc の商標で、無断で使用する事は禁じられて
います。

目次

はじめに	iv
ご使用の前に	2
ご使用方法	3
低温環境でのテスト	5
電池	6
保証	7
メンテナンス	7
トラブルシューティング	8

免責事項

製造元及び販売元ではDRIVESAFE を使用した測定結果やそれによる損失・事故などに関する責任は一切 負いません

はじめに

この度は、DRIVESAFEをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ごぞいます。

DRIVESAFEは息を吹き込むだけで呼気中のアルコール濃度を測定できるアルコール検知器です。

アルコールに対する反応には個人差がありますが、アルコールが完全に体内に吸収されるには飲酒から1時間程度かかる場合があります。法律で定められたレベル以下であっても、飲酒後の運転は避けるようにしましょう。

安全にご使用いただくための注意事項

- ・ 用途以外でのご使用は避けてください。
- ・ センサーが損傷する恐れがありますので、煙や液体はマウスピース内に吹き込まないでください。
- ・ 正確な結果を得るためには飲食後20分以内、または喫煙後3分以内でのご使用は避けてください。
- ・ 単三アルカリ電池をご使用ください。
- ・ 極度に高温または低温の場所での保管は避けるようにしてください。
- ・ 0℃～50℃の環境でご使用ください。
- ・ ハウジングをあけることは絶対にしないでください。なお、ハウジングをあけた場合は保証が無効となります。
- ・ 電磁気の干渉を極力避けるため、検知器は磁気や通信機器の近くに置かないようにしてください。
- ・ 検知器を使用する際は吹き込み口の反対側に位置する通気口をふさがないように気をつけてください。
- ・ 検知器を使用する際はマウスピースをご使用ください。

ご使用の前に

DRIVESAFE は使いやすく、息を吹き込むだけで正確に呼気中のアルコール濃度が測定できるパーソナル・アルコール検知器です。結果表示は数値・棒グラフ・バックライトの色を使って見やすくなっています。

ボタン1つで簡単に操作でき、乾電池を使用できるため持ち運びに便利です。



はじめてご使用の際は必ずプラスチックタブをバッテリーケースから引き抜いてからお使いください。

ご使用方法

電源を入れる

電源を入れるには電源ボタンを1度だけ押します。検知器が起動する間、WAIT（しばらくお待ちください）というメッセージがディスプレイに点滅します（この間およそ3秒です）

準備完了

緑のバックライトがつき READY（準備完了）というメッセージがディスプレイに表示され、ピピッと鳴ると、検知器の使用準備が整ったことを意味します。

テスト

未使用のマウスピースを挿入し、一定した適度な速度と強さで5秒間マウスピースに息を吹き込みます。ピーツという音が続けて鳴りますが、これは息が適切に吹き込まれていることを示すものです。息の吹き込みが適切に行われ、完了するとカチツと言う音が鳴ります。

中止

吹き込みが断続的であったり、強弱がありすぎたり、息の吹き込みが短すぎた場合、ピッピーピツという音が聞こえディスプレイにABORT（中止）というメッセージが表示されます。これはテストが中止されたことを示します。READY（準備完了）というメッセージが出るまで待ち、測定しなおしてください。

結果の表示

ディスプレイに測定結果が表示されます。結果は呼気アルコール濃度の数値での表示に加え、飲酒レベルが棒グラフ、合格・警告・不合格判定がバックライトの色（緑・オレンジ・赤）とビーブ音で示されます。

電源を切る

手動で電源を切るには、ボタンを続けて2度押します。また、DRIVESAFEにはオートオフの機能もあり、使用しない状態が45秒続くと検知器の電源は自動的に切断されます。

注意！

アルコールはアルコール飲料だけに限らず、食べ物・マウスウォッシュ・口臭スプレーなどに含まれていることもあります。正確な結果を得るためには飲食後20分以内、または喫煙後3分以内のご使用は避けてください。

低温環境でのテスト

- ・ 低温環境(10度以下)で繰り返しテストを行うと、吹き込み口のチューブ内に水滴が凝結する可能性があります。
- ・ テストを行う際は、下の絵のように検知器を傾けてお使いください。



- ・ 何回かテストを行った後、マウスピースから素早く息を吹き入れ、水滴を吹き飛ばしてください。

注: 検知器に息を吹き込む際には必ずマウスピースを使用してください。

電池

本製品の操作には単三 (AA) アルカリ電池が2本必要です。(はじめてDRIVESAFEに電源を入れる際は、プラスチックタブを本体裏面のバッテリーケースから引き抜いて、ご使用ください。)新しい電池を使用した場合には、最大1000 回の検査が可能です。

電池寿命

ディスプレイ右下のインジケータは電池の寿命を示します。インジケータが点滅している場合は、電池交換の時期であることを示します。点滅開始後しばらくは検知器の使用は可能ですが、できるだけ早く電池を交換することをおすすめします。

エラーメッセージE1は、電池を交換しなければ次のテストができないことを意味します。

電池を交換する際は、本体裏面のバッテリーケース カバーにあるへこみ部分を軽く押し、カバーを下方にスライドさせ取り外して行ってください。

重要: 電池を取り外す前に、必ず検知器の電源を切ってください。検知器の電源を切らずに電池を取り外すと較正に影響する可能性があります。

保証

DRIVESAFE は全ての材料及び製造において欠陥がないことが保証されています。保証期間は購入日から1年間です。保証期間に万一欠陥があった場合は、その欠陥が誤使用や過失によるものである場合を除き、修理または新品にお取替えさせていただきます。

メンテナンス

DFIVESAFE の精度を保証するため、較正は使用開始後（または前回の較正後）1年もしくは使用回数5000回のどちらか早い方のタイミングで行ってください。CAL メッセージがディスプレイに示されると較正時期に達したことを意味します。早急に較正サービスに出すことを奨励します。（較正に関するご質問はサービスセンターまでお問い合わせください。）

トラブルシューティング

検知器の状態	対処法
電源が入らない	- 初めて使用する場合は、プラスチックタブを電池の挿入部から引き抜きます。 - 電池を交換します。
結果が正しく表示されない	- マウスピースを交換します。マウスピースをご注文の際は部品番号95-000145 をご指定ください。 - CAL(校正)というメッセージがディスプレイに点滅していないか確認します。点滅している場合は、校正の時期が来ています。続けて使用することは可能ですが、早急に校正サービスに出すことを奨励します。 - 測定直前に飲食または喫煙をした場合、口をすすぐか20分以上待った後再テストを行ってください。
ディスプレイにCAL(校正)というメッセージが点滅している	- 校正時期が来ています。続けて使用することは可能ですが、校正は使用開始後(または前回の校正後)1年もしくは使用回数5000回のどちらか早い方のタイミングで行ってください。 - テスターの電源を切る前に電池を取り外すと、有効期限切れでなくてもCALメッセージが点滅することもあります。
マウスピースが詰まっている、または汚れている	マウスピースを交換します。マウスピースをご注文の際は部品番号95-000145 をご指定ください。

検知器の状態	対処法
エラーコード E01 が表示される。	電池を交換します。電池を交換しなければ、検知器はREADY(準備完了)の状態になりません。
エラーコードE02～E08 が表示される	これらのエラーは電源入力時に表示され、検知器のサービス(メンテナンス)が必要であることを示します。返送手続きについては、指定のサービスセンターまでお問い合わせください。

保証内での修理をご希望の場合は、製品を適切な方法で梱包し送料前払いの上、指定のサービスセンターまでご返送ください。

メンテナンスに関するお問い合わせは下記連絡先までお寄せください。

会社名: Alcohol Countermeasure Systems Corp

メール: info@alcolockjapan.com

ホームページ: www.acs-corp.com

TEL: +1 (416) 619-3500

